

TACPack\ タックパックは弊社の登録商標です。

「TACPack VP シリーズ」は容器内をご要望の温度（約 0℃～42℃）に一定時間維持しながら更に振動や衝撃を緩和し品物を輸送したいというニーズを想定し設計した小口輸送用パッケージングシステムです。

TACPack VP シリーズについて

- 一定時間、容器内の温度を 0℃～42℃の間の一定の温度領域に維持しながら、輸送することを意図して設計しています
- 容器底部に衝撃や振動を緩衝するエラストマーが搭載されており、車両輸送、台車を使った移動や 航空機の離着陸時の急激な加速度の緩和が期待できます。

仕様

専用緩衝材を搭載することで、荷物を容器内に固定することができます。

カネカ潜熱蓄熱材パッサーモ

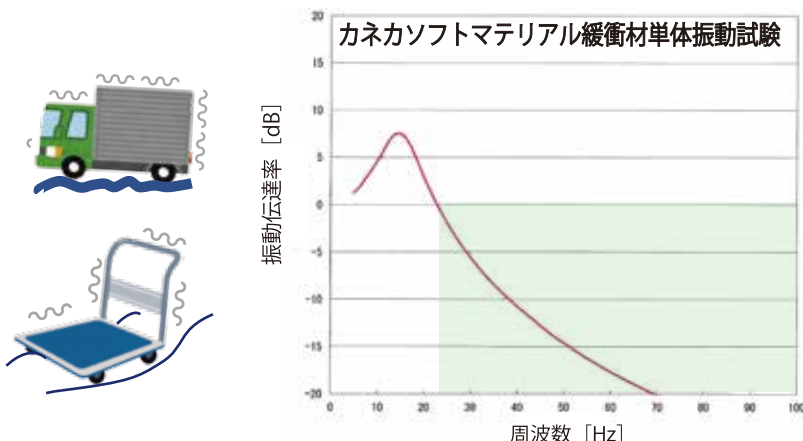
外観

外寸(mm)	D515xW320xH380
荷室(mm)	D230xW180xH80
重量	約8kg
外装	アルミカバー

記載内容は予告無く変更される場合がありますので、ご了承下さい。

防振社内試験

TACPack VP シリーズに搭載されている専用緩衝材カネカソフトマテリアルは、車両輸送や台車による搬送時の振動域のうち、2.5 Hz 以上の振動の緩和に効果が期待されるとの社内試験結果が得られました。



ラインアップ / 温度維持社内試験

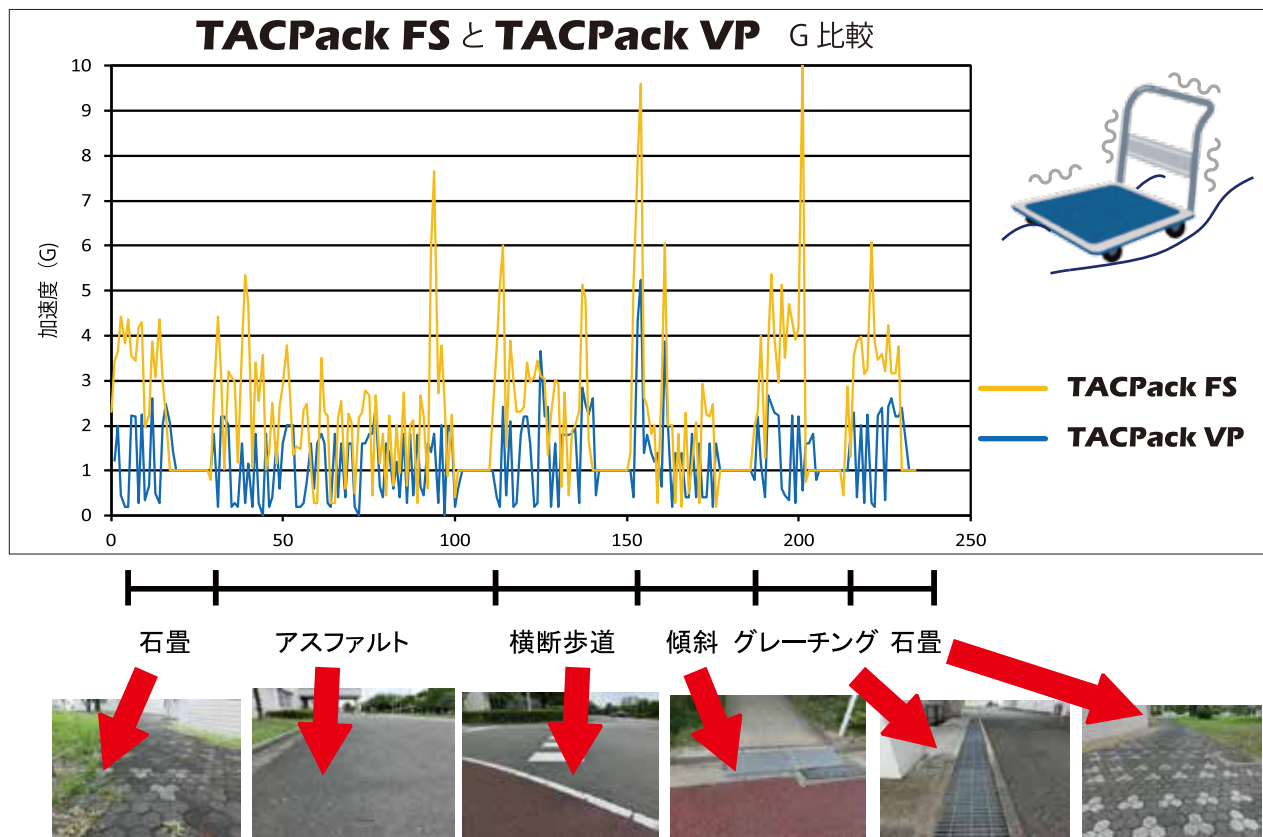
	外気温度(°C)/維持時間				
	容器内維持温度	-10°C	5°C	25°C	35°C
TACPack3FS-VP	0°C～6°C	98hrs	---	---	22hrs
TACPack0208FS-VP	2°C～8°C	96hrs	---	54hrs	37hrs
TACPack10FS-VP	5°C～15°C	68hrs	---	---	47hrs
TACPack15FS-VP	10°C～20°C	54hrs	---	---	73hrs
TACPack1525FS-VP	15°C～25°C	51hrs	---	---	108hrs
TACPack25FS-VP	20°C～30°C	48hrs	---	---	190hrs
TACPack37FS-VP	32°C～42°C	24hrs	41hrs	---	---

※当社試験データであり保証値ではありません

※測定条件：カネカソフトマテリアル緩衝材 4点支持、荷重 10kg、加振力 0.2G
 ※当社試験データであり保証値ではありません

台車輸送防振社内評価試験

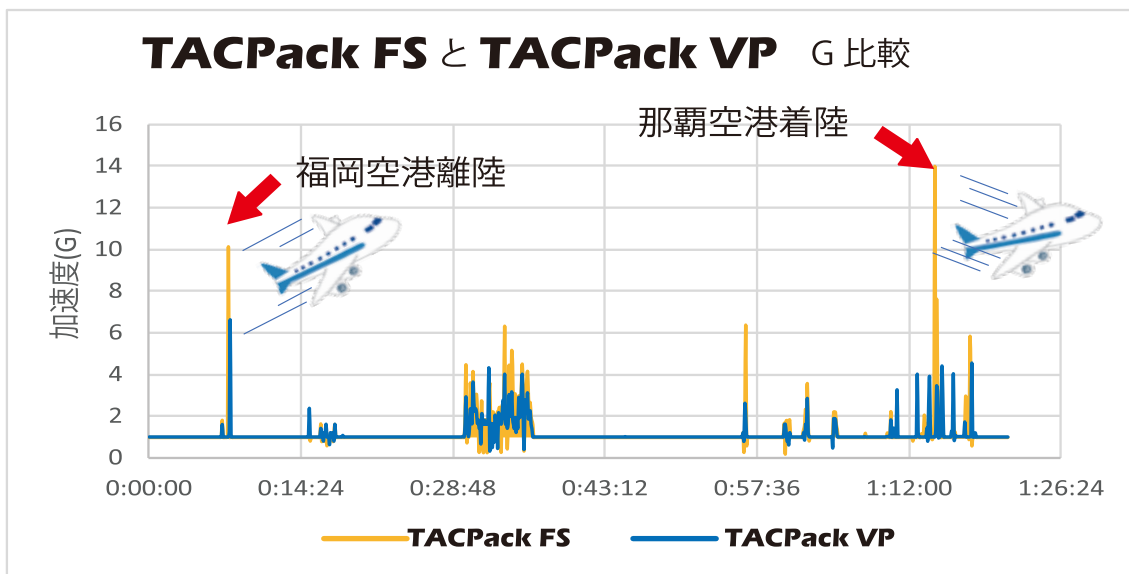
台車に **TACPack FS** と **TACPack VP** を乗せ荷室内に加速度計を搭載し輸送時の G (XYZ 合力) を測定いたしました。
この試験では、**TACPack VP** は、**TACPack FS** に比べて、振動や衝撃が緩和される結果となりました。



※当社試験データであり保証値ではありません

航空機輸送防振評価試験

株式会社サイフーズ様のご協力により、航空機に **TACPack FS** と **TACPack VP** を乗せ荷室内に加速度計を搭載し輸送時の G (XYZ 合力) を測定いたしました。
この試験では、**TACPack VP** は、**TACPack FS** に比べて、離陸時および着陸時の **G** が緩和される結果となりました。



※当社試験データであり保証値ではありません

-2019. 6. 6-